



7月29日～8月1日 プラチナ2018森の学校きくち 大自然の中でリーダーを目指せ

市教育委員会が未来のリーダーとグローバル人材の育成を目的に開催し、市内の中学生29人が参加。英語のみで活動するイングリッシュ・キャンプや、国内外で活躍する講師による講義など、仲間とともに学びの多い3日間を過ごしました。



会場は県立菊池少年自然の家。班ごとにチャンツ(リズムに乗せて英語で歌うこと)で菊池の魅力を発表する生徒たち



8月1日 中央図書館 開館1周年を前に来館者10万人突破！

記念すべき10万人目の来館者は、東京から娘夫婦、孫と一緒に里帰りしていた福岡湯香里さん。菊池温泉が名前の由来になっているそうです。これからも皆さんに愛され続ける図書館を目指して、4館合わせて頑張ります。



福岡さん(右から2番目)には記念品として七城の米とメロンが贈られました



7月31日～8月5日 泗水ナイターソフトボール大会 行政区対抗！熱戦の6日間

スポーツ振興と地域活性化を目的に菊池市体育協会が主催。泗水町内の行政区から23チームが参加しました。ファインプレーやホームランも出るなど、応援にも熱が入り大会は盛り上がりを見せました。



優勝した上住吉区のメンバー。準優勝は永区、3位は福本二区・桜山一区



7月22日 歌ごえ喫茶 みんなで歌って楽しいひととき

御所通りのホームセンターアワヤで「第1回歌ごえ喫茶」を開催しました。NPO法人きくち櫻会が企画したもので、約50人が来場。参加者は歌を聞きながらお茶やお菓子を食べ、楽しい時間を過ごしました。

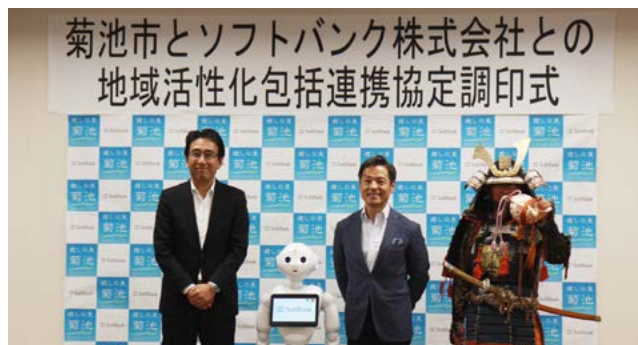


市の観光イメージソング「菊池の里」を歌った佐伯陽子さん(巨)らの歌に合わせ、みんなで合唱しました。



8月1日 地域活性化包括連携協定 ICTを活用して地域活性化

ソフトバンク株式会社と市の地域活性化包括連携協定調印式を市生涯学習センターで行いました。この協定は、双方の資源を有効活用し、地方創生の実現、持続的な地域の発展を目的としています。



ICTを活用した職員の働き方改革の推進など、さまざまな取り組みを進めていきます



8月3日 第46回全日本きもの着付選手権大会 原小百合さん、宮本恵里花さんが入賞

7月23日に大阪府で開催された同大会に出場し、原さん(前川)が振袖の部で優勝、宮本さん(菊池女子高校3年)は関西・大阪21世紀協会賞を受賞。報告のため、指導者の山田京子さんとともに市役所を訪問しました。



原さんは「これからは、人に着せ付けける勉強をしたい」、宮本さんは「来年は個人で出場できるよう練習を重ねたい」と意気込みました



8月7日 支援金贈呈 菊池渓谷復興の一助に

菊池渓谷を美しくする保護管理協議会(江頭実会長)に、日本の森・滝・渚全国協議会(市川熙会長・山口県光市長)から震災復興支援金が贈呈されました。支援金は、ことしの3月に入谷を再開した菊池渓谷の復興に役立てられます。



支援金を受け取る江頭実会長㊤と市川熙会長㊤。菊池渓谷は日本の滝100選に選ばれています



8月1日～7日 熊日旗菊池市民ナイター野球大会 接戦を制したのは…

市多目的グラウンドで開催。市内の職場、地域で構成される13のチームが参加しました。決勝戦に進んだのは花房クラブと菊池カリスマーズ。手に汗握る熱戦を繰り広げ、2対1で花房クラブが優勝を果たしました。



エラーやミスのない堅い守りで優勝を掴んだ花房クラブの選手たち



8月7日 平成30年7月豪雨 被災地へ梅干しでのお手伝い

平成30年7月豪雨で被災した地域への支援として、田村直美さん(山崎)が梅干しを送りました。被災地でボランティアをする人の塩分補給にと思い立ち実施。趣旨に賛同した菊池、山鹿などの住民からも提供を受けました。



送付先は島根県出雲市。田村さんは「被害が広範囲で、さまざまな支援が必要と思った。皆ができることをしていければ」と語りました



8月5日 第31回きくち童謡唱歌祭 きれいな歌声を披露しました

子どもたちにステージに立つ機会を与え、地域の音楽文化向上に寄与することを目的に開催。市文化会館を会場に市内の幼・保育園児から中学生まで48組が出場し、ピアノの伴奏に乗せ情景豊かな美しい歌声を響かせました。



㊤宮本トミヨ賞を受賞した芹川ひかりさん(南中2年)、㊤教育長賞を受賞した池野翔さん(南中2年)



8月7日 第34回全国小学生陸上競技交流大会 全国の舞台へジャンプ!

6月23日にえがお健康スタジアムで開催された県予選男子走高跳で山崎陽喜さん(菊池アスリートクラブ・花房小6年)が優勝。全国大会への出場報告のため、同予選で入賞した部員と市役所を訪問しました。



㊤山崎さん、㊤同県予選女子80mハードル3位松寺優奈さん(限府小6年)、㊤同県予選女子走高跳2位の岩木咲良砂さん(限府小6年)



8月7日 「小さな親切」実行章 堀江清次郎さん、昭子さんが受章

(公社)「小さな親切」運動本部が「小さな親切」を行った団体や個人を表彰するもので、堀江さん夫妻が受章。東日本大震災の復興支援と熊本地震復興支援のお礼を兼ねて行った岩手県などでのボランティア活動が認められました。



現地の学童保育や施設でのわがし提供ボランティアを実施。「体が続く限り続けたい」と力強く語る堀江清次郎さん㊤と妻昭子さん㊤